

**特定非営利活動法人  
アサヒキャンプ  
事業報告書**

# 2022年度事業概要

## 事業期間

2022年4月1日～2023年3月31日

## 事業の概要

年度始めよりコロナ禍は変わらずであったが、昨年のように緊急事態宣言等の行動制限はなかったことでシーズン初の5月に開催するワークキャンプ・トレーニングキャンプから開催することができた。新人応募はネット上のボランティア募集サイトActivoをメインに活用し、応募・問い合わせ数は45名とこれまでの最高であった。新人説明会は3回実施し、多数の応募者と面談することができ、体験キャンプには14名の参加者を得た。コロナ禍とそれを取り巻く状況から、感染症対策をしっかりとすれば今年度は宿泊キャンプも可能と判断し、年齢層広めのデイキャンプ、低年齢層の宿泊キャンプ、高学年の長期キャンプを柱に、積極的に実施計画を立案していった。

デイキャンプのげんきッズ1、2は新しい試みとしてメインプログラムを事前に選ぶことができる選択性にして、参加者のニーズに応えるようにした。小1～小4のわんぱくキャンプは、過去の実績から2泊も可能（ただしテント泊ではなく、やまね館泊）と判断し、募集を行った。非常に人気のあるキャンプで兄弟、友人との応募も多く、早くに定員に達したため抽選が必要であった。小5～中3対象、4泊のハレキャンプは近年のアサヒにはなかった長期のキャンプ。一人用テントを人数分購入し、比較的少人数構成とし、プログラム中心ではなく自立した野外生活ができることを主眼とした。

昨年度は直前に大阪での感染状況が悪化し中止せざるを得なかったにじいるキャンプは、是非とも開催が望まれた。西淀川子どもセンターとの事前打ちあわせも綿密に行ない、夜の「食ベナイト」にも参加し子どもたちとの関係を保ち、2泊のキャンプを行った。

9月のファミリーキャンプは昨年同様、人数制限を行って実施した。「つながり」をテーマにアサヒで出会えた人とのつながりやこれまで繋いできたアサヒの伝統を感じられるようなキャンプを行った。シニアキャンプは、今年5回目。OBG13名、一般10名。新旭の「生水の里」見学を実施し、新規賛助会員入会とともに、収益金をアサヒキャンプ活動へ充当した。来年も新規企画も入れて開催したいと計画している。

のびのびキャンプは、ここ数年開催できていない。今年度も最終的に応募者が5名となり大幅に定員を下回った上、直前に感染状況が悪化したため参加控えのためキャンセルがあり、開催を見送った。また昨年度から実施しているアサヒOBOGの佐藤氏が主宰する子育て園ぼかぼかとの協力イベント「ひだまり親子探検」を夏、秋、冬の3回実施した(内、1回は雨天中止)。

※これまでOB[ ]さんの好意により勉強会に使わせていただいていた南星ビルの会議室が使用不可になったため、2022年4月より外部の会議室を借りて勉強会を開催している。今のところ大淀コミュニティセンターをメインに使用(事務所も同時に谷町に移動した)。

※宿泊キャンプの参加に限り、前日に抗原検査キットによる検査をセルフで行い、陰性結果が得られた者のみ参加可能とするルールを作成した。

# 2022年度事業収支

	事業分類と事業名	収入	支出	損益
1	青少年や障害児・者、一般社会人（高齢者を含む）などの 野外活動事業・自然活動事業・社会教室活動事業	2,014,121	1,960,454	53,667
2	1の事業を推進する為の 指導者養成・派遣事業	1,122,360	1,973,136	-850,776
3	1の事業を推進する為の 施設管理事業	367,760	708,006	-340,246
4	1の事業を推進する為の 野外活動に関する研究、出版事業	0	0	0
5	その他 この法人の目的を達成するために必要な事業	863,000	602,949	260,051
	計	4,367,241	5,244,545	-877,304

# 2022年度事業日程・参加人数

	事業分類と事業詳細	日程	対象	人数	場所
	げんきッズキャンプ 1,2	8/6,8/7	小1～小6	14名、17名	朽木の森 自然研修センター
	わんぱくキャンプ	8/12-14	小1～小4	16名	朽木の森 自然研修センター
	ハレキャンプ	8/15-19	小5～中3	12名	朽木の森 自然研修センター
1	にじいるキャンプ	8/19-21	小学生～ 中学生	大人5名 こども8名	朽木の森 自然研修センター
	ファミリーキャンプ	9/17-18	OBOGと その家族	大人20名 こども11名	朽木の森 やまね館
	シニアキャンプ	10/1-2	OBOGと 一般シニア	23名	高島市グリーンパーク
	ひだまり親子探検	4/16,7/3,12/3	ファミリー	各20名程度	甲山森林公園
	美崎公園キャンプ	8/25-26, 1/7-8, 3/18-19	小1～小6	40名	美崎公園パークセンター
	勉強会12回	12/12～10/16	カウンセラー	各14～29名	南西ビル、 大淀コミュニティセンター
2	新人説明会	4/9,5/8,5/21	新人	新人5名、12 名、12名	大淀コミュニティセンター
	トレーニングキャンプ 5回	5/3～10/9	カウンセラー	各12～29名	朽木の森 自然研修センター
	ファイナルキャンプ	9/18-19	カウンセラー	24名 CD2名含む	朽木の森 自然研修センター
3	ワークキャンプ 5回	5/3～10/9	OBOG	各10～18名	朽木の森 自然研修センター
	撤収キャンプ	11/12-13	カウンセラー OBOG	28名	朽木の森 自然研修センター
5	70周年記念懇親会	12/11	OBOG	98名 現役19名含む	大阪キャッスルホテル

# 2022年度事業報告（詳細）

## 主催キャンプ

### げんきッズキャンプ 1,2

「満てん！～朽木の空とはじける笑顔～」

#### 日程・場所

8月6日（土）、7日（日） 滋賀県・くつきの森・やまね館

#### 対象

小1～小6 1日目：14名（男10名、女4名） 2日目：17名（男7名、女10名）

#### 内容

ねらいは、①初めて会う友達と意図せず仲良くなって“しまえる”キャンプの楽しさを知ってもらう。

②自然体験の中で自分の“やりたい”を見つける。 テーマソング「おどるポンポコリン」

ねらいとして自分の「やりたい」を尊重したかったため、メインプログラムを選択とし、2つのプログラム（川遊び、クラフト）の中から自由に選んでもらうという方法を行った。自分自身で選んでいることから期待感が高まった状態でキャンプに参加できていたと思われる。デイキャンプであってもテントを設置するというキャンプらしさを取り入れることで宿泊キャンプを想像しやすくなった。半日という限られた時間の中で内容の濃いプログラムを行ったため「気づいたら楽しんでしまっている」というキャンプの楽しさを届けられた。未経験な要素が多いキャンプであったため、新たな気づきを得ることができた。

（子どもゆめ基金助成活動）

## 主催キャンプ

### くつきわんぱくキャンプ

「待ちに待った、お泊りキャンプ！～朽木の森ではっちゃけよう！～」

#### 日程・場所

8月12日（金）～14日（土） 滋賀県・くつきの森・自然研修センター

#### 対象

小1～小4 16名（男10名、女6名）

#### 内容

ねらいは、①仲間と協力し、「みんなとだからできた！」を感じてもらう。②C a sが自分の「想い」を表現できるようにする。 テーマソング「キャンプだ ホイ！」

3年ぶりの宿泊キャンプであり、自炊や就寝時など常にC a sがいてそこでの関わり方に課題があることに気付く機会になった。例えば、自炊の場面ではうまく完成すればいいだけでなく、完成に至るまでのC a sの取り組み方といった過程が大事であると改めて感じた。2泊3日という長い時間だからこそプログラムにもこだわることができねらいを達成できた。宿泊だからこそ密になれる部分があるので宿泊キャンプを実施する意義は大きいと改めて実感した。

（子どもゆめ基金助成活動）

# 2022年度事業報告（詳細）

## 主催キャンプ

### くつきハレキャンプ

「創造と協同 ～みんなの「やりたい」をカタチに～」

#### 日程・場所

8月15日（月）～19日（金） 滋賀県・くつきの森・自然研修センター

#### 対象

小5～中3 12名（男4名、女8名）

#### 内容

ねらいは、①朽木の豊かな自然の中で、自分たちのやりたいことを仲間とともに形にする。②1人ではできないことも、学年の違う仲間と協力することで、宝物となる思い出を作る。③自立した野外活動をみんなで楽しむことで、非日常的なキャンプ体験がハレの日になる。 テーマソング「How many friends do you make?」

四泊五日に渡る長期のキャンプにおいて、自立した野外生活を目指しながら子どもたちのやりたいを実現していくことで、子どもたちの協同の力が最終日に向け急激に成長するとともに心の距離感が縮まってゆきグループ内に居場所ができ、やりたいことにどんどん挑戦する姿勢になっていった。

（文部科学省委託事業「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」）

## 主催キャンプ

### OBOGファミリーキャンプ

「開けよう！つながりの宝箱」

#### 日程・場所

9月17日（土）～18日（日） 滋賀県・くつきの森・やまね館

#### 対象

OBOGとその家族 大人20名+子ども11名

#### 内容

ねらいは、①一人ひとり持っているキラキラした思い出を振り返り、アサヒで出会えた人とのつながりを感じてもらう。②ファミリーキャンプの中で新たなつながりに気づき、宝箱にしまってもらい。 テーマソング「またあえる日まで」

「つながり」をテーマにアサヒで出会えた人とのつながりやこれまで繋いできたアサヒの伝統を感じられるようなキャンプを行った。また、70周年を記念する要素も取り入れた。

## 主催キャンプ

### シニアキャンプ

「～今年は五年目！ますます充実、シニアキャンプ！！～」

#### 日程・場所

10月1日（土）～2日（日） 滋賀県・高島市グリーンパーク

#### 対象

OBOGと一般シニア OBOG13名+一般10名

#### 内容

"シニアになっても遊び心、子ども心、友人100人作れるかな?"をテーマに始めたシニアキャンプも今年で5回目を数えOBOG13人と東京、広島、愛媛等各地からの一般10名の参加で開催した。新旭の「生水の里」見学も実施し、新規賛助会員入会とともに、収益金をアサヒキャンプ活動へ充当した。参加者間の独自企画も活発で、来年も新規企画も入れて開催したいと計画している。

# 2022年度事業報告（詳細）

## 協力キャンプ

### にじいるキャンプ（主催：NPO法人西淀川子どもセンター） 「ドキドキ！ワクワク！にじいる体験隊」

#### 日程・場所

8月19日（金）～21日（日） 滋賀県・くつきの森・自然研修センター

#### 対象

西淀川子どもセンター（小4～中3） 9名（男4名、女5名）

#### 内容

ねらいは、①いつもと違う人との関りやキャンプ体験を通してやってみようかなという気持ちを持ってもらう。

②キャンプに来たみんなで朽木の自然を目一杯体験し満喫する。 テーマソング「にじいる」  
昨年、大阪府下緊急事態宣言下で感染者数増大のため本キャンプは中止となった。今年は「キャンプ体験を通してやってみようかなという気持ちを持ってもらうこと」に焦点をあててプログラムを実施した。子ども達の成長を感じることでできた意義のあるキャンプとなった。

## 協力

### ひだまりおやこたんけん（主催：子育て園ぼかぼか） 「開けよう！つながりの宝箱」

#### 日程・場所

4月16日（土）、7月3日（土）、12月3日（土） 兵庫県・甲山森林公園

#### 対象

家族 大人、子ども各20名程度

#### 内容

テーマソング「にじ」

昨年度に引き続き、子育て園ぼかぼかと甲山森林公園と3団体で協力し「ひだまり親子探検」を行った。今年度は五感をフルに活用して自然と触れ合うことを目標に春、夏、冬の甲山森林公園を散策した。雨のために夏の開催が中止となったが、雨天時のプログラムを考案することができ、有意義な時間を過ごすことができた。リピーターの参加者も多く、より充実したプログラムにしていきたい。

## 派遣キャンプ

### 美崎公園キャンプ （主催：シダックス大新東ヒューマンサービス㈱ 企画・運営：NAC）

#### 日程・場所

8月25日（木）～26日（金）、1月7日（土）～8日（日）、3月18日（土）～19日（日）  
滋賀県守山市・美崎公園パークセンター

#### 内容

NACが企画運営する守山市の季節ごとのキャンプにグループカウンセラーもしくはスタッフとしての参加依頼があり、日程が合う者を数名派遣している。季節に応じたプログラムが盛りだくさんで参加人数も多い人気のキャンプである。アサヒとはかなり異なる運営形態（子供たちの人数に比して運営側スタッフの数が少ない）であるが臨機応変に対応している。

## 参加者募集の取り組み

### しがこども体験学校とびわ活ガイドブック

滋賀県の健康医療福祉部子ども・青少年局がweb発行している「しがこども体験学校」および県庁内の横連携で琵琶湖環境部環境政策課が発行している「びわ活ガイドブック」に本年度も団体登録を行い、わんぱくキャンプ、げんきッズキャンプ、ハレキャンプの事業紹介および参加者募集を行った。

### リピーター対応

昨年のアサヒキャンプの参加者全員に、早い時期から日程を含めた暫定チラシを送付するとともに、メールにて今年度のキャンプ開催のアナウンスを行った。来年度も重視して継続する。

## 招待の取り組み

### キャンプ場地元

6月に朽木東小の校長を訪問。募集チラシの配布と生徒さんへ招待の働きかけを継続して依頼している。

## 助成金について

### 令和4年度「体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト」委託経費

4泊のハレキャンプを対象として、文部科学省総合教育政策局主導の表記プロジェクトへの参加表明、企画提案を行い、審査の結果4月20日に委託上限金額929,145円での採択結果通知を受け、事業計画書他の必要書類を提出、契約締結を行った。委託事業完了の報告書、収支決算書他を提出し、2023年3月15日に929,020円が入金された。

### 高島市の助成金

4月1日～3月31日の期間、10名以上の団体客に対し団体客誘致支援助成金の名目で、1人1泊につき1,000円(1,000円未満の場合は相当額)+マイクロバス代50,000円の助成金が支給される制度が施行された。5月以降のトレーニングキャンプ～10月のワークキャンプまで他部門の助成金と重複しない範囲で申請を行い、合計484,200円が入金された。

### 令和4年度「子どもゆめ基金助成金」

国立青少年教育振興機構による子どもの体験活動助成を申請し、採択された。事業完了報告書を提出し、下記の入金を得た。

活動名 くつきげんきッズキャンプ 確定額231,471円 12/28入金

活動名 わんぱくキャンプ 確定額252,000円 2/28入金

# 2022年度理事会・理事検討会・ キャンプ運営委員会

会議名	日程	出席	内容
予算 理事会	2022年 4月24日	理事監事 計11名 クレオ大阪中央+ Zoomリモート会議	第1号議案 決議 2022年度事業計画について 第2号議案 決議 2022年度予算案について 第3号議案 決議 次期理事監事候補について 第4号議案 決議 法人の正式名称について 第5号議案 決議 千田監事からの提案について 第6号議案 報告 会員状況（2021年3月末現在）について 第7号議案 報告 会員のしおり（新規作成）について 第8号議案 報告 アサヒキャンプリーフレット制作について 第9号議案 報告 70周年親睦会・実行委員会報告 第10号議案 その他 第11号議案 決議 議事録署名人の選出
決算 理事会	2022年 5月14日	理事監事 計12名 CANVAS谷町+ Zoomリモート会議	第1号議案 決議 2021年度決算について 第2号議案 決議 2022年度予算案（修正）について 第3号議案 報告 2022年度年間スケジュール（修正）について 第4号議案 報告 70周年親睦会・実行委員会報告 第5号議案 そのほか 第6号議案 決議 議事録署名人の選出
理事検討会	2022年 11月12日	理事監事 計14名 オブザーバー2名 くつきやまね館+ Zoomリモート会議	①2022年度キャンプ事業実施状況報告 ②2022年度キャンプ事業収支報告 ③会員数現状報告 ④70周年記念懇親会現状報告 ⑤助成金獲得状況報告 ⑥広報関係現状報告 ⑦その他
理事会	2022年 12月10日	理事監事 計10名 北区民センター+ Zoomリモート会議	第1号議案 2022年度事業報告、会計（予算遂行状況）報告、 会員・会費徴収状況報告 第2号議案 2023年度年間スケジュールについて 第3号議案 財務分析（プロジェクトチームによる分析）報告 第4号議案 理事・監事改選の件 第5号議案 70周年記念懇親会の件 第6号議案 その他 第7号議案 議事録署名人の選出
理事会	2023年 2月18日	理事監事 計12名 Zoomリモート会議	第1号議案 2022年度事業報告、会計（予算遂行状況）報告、会員・会 費徴収状況報告 第2号議案 2023年度年間スケジュールについて 第3号議案 財務分析（プロジェクトチームによる分析）報告 第4号議案 理事・監事改選の件 第5号議案 70周年記念懇親会の件 第6号議案 その他 第7号議案 議事録署名人の選出
キャンプ 運営委員会	2023年 4月16日	理事監事 12名 OBOG 1名 カウンセラー 3名 計16名 大阪市立中央会 + Zoomリモート会議	・各キャンプの実施予定に関して ・招待と助成金に関して ・その他（参加費に関して、他）



## カウンセラーの養成

日程	テーマ	場所	人数	概要
2021/12/12(日)	第1回勉強会	南星ビル2階	15	2022年度の年間テーマ・ねらいの発表をおこなった。個人・各期でオフシーズンの目標を決め、新たなスタートを切ることができた。
2022/1/15(土)	第2回勉強会	南星ビル2階	17	アサヒの魅力や自分の強みについて考え、グループで話し合いをおこなった。いろいろな人の意見をもらい、自分自身と向き合う機会となった。
2022/2/12(土)	第3回勉強会	南星ビル2階	18	キャンプと勉強会リンクさせる企画を行なった。また、参加者自身も主体的に勉強会に取り組むために「CO'sチャレンジ」や「CO'sクイズ」を始めた。
2022/3/13(日)	第4回勉強会	南星ビル2階	18	居場所についてそれぞれ意見を出し合い、深め、居場所の大切さを学んだ。その後子どもたちの居場所を作るためにすべき行動を考え話し合いを行った。
2022/3/26(土)	第5回勉強会	南星ビル2階	16	52期OBGさんプロジェクトで各自がキャンプのDirとなってキャンプの企画を行なった。各期のオフシーズンの目標について振り返り、また個人としても今後のオフシーズンの過ごし方について話し合った。
2022/4/9(土)	第6回勉強会 新人説明会	大淀コミュニティセンター	16+新人 5	キャンプで起こりうる状況を設定し、臨機応変な行動を取ることができるようグループで話し合いがおこなった。各グループでCasのためにどのような行動をすべきか考え、話し合っている姿が見られた。
2022/5/8(日)	第7回勉強会 新人説明会	大淀コミュニティセンター	15+新人 12	キャンプを行う上で大切なPD、MD、Co、Stそれぞれの役割を各グループに分かれて話し合い、担当した役割について他のグループへ説明しすることでより深い理解につなげることができた。質問をするなど活発な
2022/5/21(土)	第8回勉強会 新人説明会	大淀コミュニティセンター	15+新人 12	今年の年間テーマやねらいについて、確認テスト用いて、再確認した。そして、次回の勉強会から新たに参加する70期に対して自分自身の言葉で説明できるようにした。またグループでねらいの振り返りを行い、今
2022/6/4(土)	第9回勉強会	大淀コミュニティセンター	14	夏のキャンプが目前に迫り、アサヒの活動についての再確認を行った。また、オフシーズンの振り返りを行い、よりよいキャンプを創ることができるよう改めて目標の設定した。
2022/6/18(土)	第10回勉強会 救命講習	大淀コミュニティセンター	20	70期が加入した初めての勉強会ということもあり、「活動の紹介」「旗揚げ・旗降ろし」「組織図」などについてのプログラムをおこなった。新体制での初めの一步を踏み出すことができた。
2022/7/10(日)	第11回勉強会 壮行会	大淀コミュニティセンター	29	今年の夏に意識すべき各期の目標を立ててもらい、期ごとに夏に向けて意識することの話し合うなかで、本番キャンプへのモチベーションや活力につながったように感じた。そして、アサヒカウンセラーが一丸とな
2022/10/16(日)	第12回勉強会 納会	大淀コミュニティセンター	25	夏のキャンプを通して、年間テーマ・ねらいを意識してどのような行動をとることができたかについて振り返った。また、ねらいとテーマを設定することの意義について考える機会となったと感じている。

## トレーニングキャンプ・ワークキャンプ

日程	対象	場所	人数	概要
5/3-5	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co. 12+OBG12	オフシーズンが明けてからの初めてのキャンプであった。勉強会で設定したオフシーズンの目標の達成度を確認する機会となった。
6/11-12	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co. 15+OBG11 新人14	現役のトレーニングキャンプと新人体験キャンプを並行して行った。トレーニングキャンプは基本的な技術習得を中心に実施した。新人体験キャンプでは「アサヒ」キャンプの魅力を伝えることができた。
7/16-18	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co. 23+OBG15	本番キャンプに必要な技術を習得すると同時に、周りの状況を見て行動することを意識した。
7/30-31	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co. 17+OBG15	本番キャンプ前最後のトレーニングの機会だったため、必要な技術を固めるとともに、各期の役割を意識して動いた。
10/8-9	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co. 15+OBG10	卒業生が抜けた新体制一発目のトレーニングキャンプであった。キャンプ自体を楽しみながら各々が出来ることと出来ないことの再確認をおこなった。
11/12-13	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co. 10+OBG18	キャンプ場を閉める撤収作業がメイン。

# 2022年度会員数と総会

会員（2023年3月31日現在）

正会員 78名 賛助会員 155名

## 総会

日時 : 2022年5月29日（日） 14:00～15:00

場所 : クレオ大阪中央3階研修室(1)及びZoomによるウェブ会議

総会員数 : 80名

出席会員数 : 会議室14名 ウェブ会議3名 書面2名 委任状42名

審議事項 : 第1号議案 2021年度事業報告及び決算報告について  
第2号議案 理事監事改選について

報告事項 : 第5号議案 議事録署名人の選出について

報告事項 2022年度事業計画及び収支予算について  
住所変更について

# 2022年度活動計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

(単位:円)

科目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
<b>1. 受取収益</b>		
正会員受取会費	760,000	
賛助会員受取会費	417,000	
団体賛助会員受取会費	10,000	1,187,000
<b>2. 受取寄付金</b>		
一般寄付金	482,757	
朽木特別基金	15,000	
ワーキング寄付金	43,960	
ファミリー寄付金	37,400	
シニア寄付金	17,000	
記念親睦会寄付金	310,000	906,117
<b>3. 受取助成金等</b>		
文部科学省助成金	929,020	
子どもゆめ基金	483,471	
電通育英会	0	
高島市助成金	484,200	1,896,691
<b>4. 事業収益</b>		
野外活動事業	948,250	
養成・派遣事業	284,940	
施設管理事業	249,000	
研究・出版事業	0	
その他	553,000	2,035,190
<b>5. その他収益</b>		
受取利息	2	
雑収益	0	2
<b>経常収益計</b>		<b>6,026,000</b>
<b>II 経常費用</b>		
<b>1. 事業費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		
諸謝金	0	
給与手当	0	
人件費計	0	
<b>(2) その他経費</b>		
熱中症対策費	25,680	
旅費交通費	1,920,450	
通信費	26,524	
研修費	11,990	
会議費	20,960	
賃借料	0	
保険料	52,127	
消耗品費	418,218	
租税公課	0	
事務用品費	110	
支払手数料	84,000	
諸会費	0	
施設利用料	1,138,950	
食糧費	1,115,369	
被服費	160,805	
印刷製本費	29,039	
社外連絡費	0	
プログラム費	45,945	
雑費	194,378	
招待補助金	0	
予備費	0	
親睦会剰余金	0	
-	0	
その他経費計	5,244,546	5,244,546
<b>事業費計</b>		<b>5,244,546</b>
<b>2. 管理費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		
諸謝金	0	
給与手当	120,000	
人件費計	120,000	
<b>(2) その他経費</b>		
熱中症対策費	0	
旅費交通費	87,480	
通信費	187,405	
研修費	0	
会議費	25,280	
賃借料	68,100	
保険料	0	
消耗品費	0	
租税公課	1,800	
事務用品費	18,081	
支払手数料	29,339	
諸会費	25,000	
施設利用料	0	
食糧費	0	
被服費	0	
印刷製本費	42,567	
社外連絡費	4,298	
プログラム費	2,000	
雑費	12,035	
招待補助金	0	
予備費	0	
親睦会剰余金	0	
-	0	
その他経費計	603,585	603,585
<b>管理費計</b>		<b>603,585</b>
<b>経常費用計</b>		<b>6,807,930</b>
当期正味財産増減額		157,070
前期繰越正味財産額		2,514,559
次期繰越正味財産額		2,671,629



## 2022年度財産目録・貸借対照表・監査

特定非営利活動法人アサヒキャンブ

## 財産目録

2023年3月31日現在

(単位：円)

科目・摘要	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	350,635		
Syncable	66,757		
ゆうちょ銀行	337,253		
三菱UFJ銀行	1,901,080		
三井住友銀行	0		
未収入金	44,020		
流動資産合計		2,699,745	
2. 固定資産			
固定資産合計			2,699,745
資産合計			2,699,745
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	27,889		
仮受金	227		
流動負債合計		28,116	
2. 固定負債			
固定負債合計			28,116
負債合計			28,116
正味財産			2,671,629

## 貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科目・摘要	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	2,655,725		
未収入金	44,020		
流動資産合計		2,699,745	
2. 固定資産			
固定資産合計			2,699,745
資産合計			2,699,745
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	27,889		
仮受金	227		
流動負債合計		28,116	
2. 固定負債			
固定負債合計			28,116
負債合計			28,116
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		2,514,559	
当期正味財産増減額		157,070	
正味財産合計			2,671,629
負債及び正味財産合計			2,699,745

経理伝票、帳簿、残高証明など照合し、相違ないことを証明します。

監事 東野 雅夫

監事 千田 豊

# 2022年度財務諸表の注記

## 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

### (2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

### (3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

## 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は別紙のとおりです。

## 3. 「体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト」委託料の使途状況

2022年度に受領した文部科学省の委託事業「令和4年度体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト」の委託料 929,020円は、ハレキャンプ・トレーニングキャンプ・勉強会等で全額費用計上し、残高はありません。

## 4. 「子どもゆめ基金」の使途状況

2022年度に受領した独立行政法人国立青少年教育振興機構の「子どもゆめ基金」483,471円は、げんきッズキャンプ・わんぱくキャンプで全額費用計上し、残高はありません。

## 5. 「団体客勝致支援助成金」の受領状況

2022年度に受領した高島市「団体客勝致支援助成金」484,200円は、ファミリー・にじいろ・トレーニング・ワークの各キャンプにおいて、マイクロバス代と参加者数に対し支払われました。

# 役員一覧

前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者について前事業年度における報酬の受取の有無を記載した名簿

特定非営利活動法人アサヒキャンプ

2022年4月1日から2023年3月31日まで

役職	ふりがな 氏名	住所又は居住	就任期間	報酬受取期間
理事	いしだ やすのり 石田 易司		2022年4月1日 2022年6月20日	年 月 日 年 月 日
理事	つじかわ さとみ 辻川 さとみ		2022年4月1日 2022年6月20日	年 月 日 年 月 日
理事	いそだ としつぐ 磯田 稔次		2022年4月1日 2022年6月20日	年 月 日 年 月 日
理事	いちばら けんぞう 市原 健蔵		2022年4月1日 2023年6月20日	年 月 日 年 月 日
理事	いくた まさひこ 幾田 雅彦		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	たけおか てつろう 竹岡 哲朗		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	やまざき のりこ 山崎 徳子		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	こいずみ まさと 小泉 正人		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	はた じゅいちろう 畑 寿一郎		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	たけもり だいすけ 竹森 大祐		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	にしほり かずみ 西堀 和美		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	かとう まさみち 加藤 正道		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	はぎわら みちこ 萩原 路子		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
監事	ちだ ゆたか 千田 豊		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
監事	ひがしの まさお 東野 雅夫		2022年4月1日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	さかもと ゆりこ 阪本 優理子		2022年6月21日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	なかの うみ 中野 海		2022年6月21日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	たみなと かな 田港 佳那		2022年6月21日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	たけむら けいすけ 武村 圭祐		2022年6月21日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日
理事	かつはら たくや 勝原 拓哉		2022年6月21日 2023年3月31日	年 月 日 年 月 日

# 社員のうちの10名

前事業年度末日における社員のうち10名以上の者の氏名及び住所・居住を記載した書面

特定非営利活動法人アサヒキャンプ

2023年3月31日現在

	ふりがな 氏名	住所又は居住
1	いくた まさひこ 幾田 雅彦	
2	たけおか てつろう 竹岡 哲朗	
3	やまざき のりこ 山崎 徳子	
4	こいずみ まさと 小泉 正人	
5	はた じゅいちろう 畑 寿一郎	
6	たけもり だいすけ 竹森 大祐	
7	にしほり かずみ 西堀 和美	
8	かとう まさみち 加藤 正道	
9	はぎわら みちこ 萩原 路子	
10	さかもと ゆりこ 阪本 優理子	